友愛
発行所
友愛青年同志会
東京都文京区音羽町7の10 電話大塚(941)2801
編集兼発行人　宮田 晴
定価　1部10円

夏期行事具体化する
盛り上る十周年への意欲

今年は本会にとって十周年を迎えるための重大な年であるが、その中でも夏期に集中する諸行事は中心をなすものであろう。

ここに夏期行事の「第九回指導者講習会」「第五回新生活運動研修会」「第三回働らく青少年野外の集い」の開催要項を発表すると共に新しい友愛の歌を全会員から募集し、全国会員諸兄姉と共に創立十周年へ向ってなお一層の努力を傾けたい。

第五回新生活運動研修会
—青少年団体活動推進のための—

主催　友愛青年同志会
後援　財団法人新生活運動協会
長崎県新生活推進運動本部
吉野　近来青少年の不良化の激増と環境悪化の傾向に鑑み、『国土を美しくする新生活』運動を強力に展開するため、青少年の団体活動を一層推進することを目的としその指導者の養成をはかる。
期日　昭和三十七年八月十日(金)十一日(土)十二日(日)—二泊三日—
集合　八月十日正午まで会場到着
解散　八月十二日正午(会場で解散)
会場　有隣荘・長崎県営国民宿舎
長崎県南高来郡小浜町雲仙TEL 雲仙二一八
参加者　一、本会員で参加を希望し研修々了後各地で指導的活動のできるもの。
二、全国都道府県連、支部、地区で推せんする有為な青年男女
三、後援団体で推せんする青年男女
日程　別表による
講師　新生活運動協会
文部省青少年課
長崎大学教授
千葉商大講師
友愛事務局長
経費　一、往復旅費・参加者負担
二、宿泊、資料費・本部負担
申込　昭和三十七年七月二十五日までに本部事務局宛に別紙様式により申込むものとする。
注意事項
一、参加者は筆記用具、洗面具などを持参のこと
二、参加者は八月十日正午までに会場に到着のこと。

第三回働らく青少年野外の集い

主催　友愛青年同志会
後援　財団法人日本友愛青年協会
主旨　働らく青少年の健全な野外活動を育成するため、特に中小企業従事の勤労青少年男女をユースホステル「軽井沢友愛山荘」に招待し、ヤブ入り休日の積極的活用と勤労意欲の向上に寄与する。宿舎ではセルフサービスによる共同生活を通じてユースホステルシステムに親しみ社会人としての社会教育と相互の親睦をはかる。
期日　昭和三十七年七月十四日(土)—十五日(日)
会場　ユースホステル「軽井沢友愛山荘」
参加者　一、中小企業に働らく青少年男女・特に被戦災者、遺族を中心として都区内全域から選抜する・五十名
経費　一、往復旅費は各自負担
二、参加費無料
三、宿泊費本部負担
四、資料費等本部負担
講師　宮崎吉政氏　読売新聞論説委員
木村毅氏　社会評論家
奥田吉郎氏　本会幹事長
申込　別紙様式により七月五日までに本部事務局宛
注意事項
一、携帯品は筆記用具、洗面用具、運動靴
二、寒い日のためにセーター類
三、解散後付近の名勝遊覧の予定
主催　友愛青年同志会
後援　財団法人新生活運動協会
長崎県新生活推進運動本部
吉野　近来青少年の不良化の激増と環境悪化の傾向に鑑み、『国土を美しくする新生活』運動を強力に展開するため、青少年の団体活動を一層推進することを目的としその指導者の養成をはかる。
期日　昭和三十七年八月十日(金)十一日(土)十二日(日)—二泊三日—
集合　八月十日正午まで会場到着
解散　八月十二日正午(会場で解散)
会場　有隣荘・長崎県営国民宿舎
長崎県南高来郡小浜町雲仙TEL 雲仙二一八
参加者　一、本会員で参加を希望し研修々了後各地で指導的活動のできるもの。
二、全国都道府県連、支部、地区で推せんする有為な青年男女
三、後援団体で推せんする青年男女
日程　別表による
講師　新生活運動協会
文部省青少年課
長崎大学教授

核禁会議 団体代表 会議をひらく
上半期の方針等をきめる

核禁会議拡大団体代表者会議は五月二十日午後一時より参議院会館第一会議室で開かれ、加盟各団体代表のほか地方から長崎、広島、大分の各県民会議代表も参加してひらかれ本会から奥田幹事長(核禁事務部長)尾形常任幹事(核禁事務局次長)が出席した。

会議は飯島常任理事を議長に選んで開かれ、窓川江事務局長より一般経過報告がおこなわれた。窓川江事務局長はその中で地方組織状況につきつぎのように報告した。

既結成県　福島、広島、山口、熊本、長崎、佐賀、高知

二、結成決定県　大阪、宮崎、神奈川、

三、準備会および世話人会設置

(イ)北海道…準備会を結成して常勤事務局長吉川氏を置き七月結成を目標活動しつつある

(ロ)東北地区…宮城、山形、岩手は七月結成目標に準備会、秋田のみ未着手。

(ハ)関東地区…東京を含めて全く放置状態なので特別の対策が必要である。

(ニ)東海近畿地区…静岡、愛知、岐阜、滋賀、和歌山、三重、兵庫の各県は七月中旬を目標に結成準備中、奈良、京都は未着手勢力弱し、山梨、長野、福井は未着手、石川は六月二日準備会開催。富山、新潟は近く準備会開催。

(ヘ)山陰、中国地区…岡山、島根は未着手状態、鳥取は準備世話人会開催。

(ト)九州地区…鹿児島、福岡は今週中に近く結成大会の日時決定。九州ブロックは大分をはじめとして最も核禁勢力の顕著なところ。

(チ)四国地区…徳島、香川は準備会段階、愛媛は準備世話人会段階。

ついで議事に入り(1)地方組織の点検と今後の組織対策について

(2)常任事会開催について

(3)核禁代表団派遣について

(4)カンパ署名運動について、

(5)八月末和月間についての五議案を審議し、八月五日広島大会東京大会を開催する。コペハーゲンの世界青年祭に二木事務局次長を派遣する。七月初旬より被爆者救援カンパを実施する。九月に核禁代表団を核保有国に派遣し核兵器反対を訴える。常任理事会は八月の中央大会の際同時に開く等の決定を行い午後五時散会した。

第九回指導者講習会要綱

目的　青年指導中堅幹部の養成を目的とし友愛思想及び活動の研究。
期日　昭和三十七年七月八日(金)—十日(二泊三日)
集合：七月八日午前十時迄
開講：午前十一時
解散：七月十日午前十一時半
会場　軽井沢友愛山荘(国鉄信越線軽井沢駅下車、徒歩五分)
参加者
一、本会各支部・地区会員で参加希望のもの
二、本会各支部・地区推せんするもの
(註)各支部・地区より原則として二名(女子一名)
合計　五十名

創立十周年記念
新友愛歌募集

—そういう歌がほしい。

十周年を契機に日本全国を友愛の歌で埋め、世界の人々にメロデーを通じて友愛を呼びかけるために、健康で明朗な歌詩を募る。

要　項

一、応募資格　本会の会員に限る。

一、一曲四節以内　平易なわかりやすい言葉で誰にも唄える歌。

一、審査員　鳩山薫、川崎秀二、宮川三郎、深瀬弟一、奥田吉郎、柳沢定勝。

一、入切り　昭和三七年九月末日。

一、発表　候補四篇を「友愛」十月号に紙上公開し、入選作を決定する。

一、賞　入選者には賞状および副賞を授与する。

一、宛先　本部事務局宛に送付。

入選作は直ちに作曲を依頼し、第十回全国大会で発表するものとする。

発表は昭和三八年一月「友愛」紙。

伊藤彰敏君　山崎勝己君

栗原正雄君　井上都司子さん

国際部行事も多彩に
欧州へつづいて代表送る

夏のシーズンを迎え、国際交流の分野でもいろんなことをおもうを加えてきた。まず、四年に一度のWAY＝世界青年会議＝年次総会は七月七日からアルサス（テンマーク）で行なわれる。時を発ち同じくして行なわれる別の「世界青年祭」は自由陣営の青年数十名を集めてコペンハーゲンで開かれ、日本からもジェット機を一機チャーターして百十名もの代表団が大挙して参加する。つづいて政府青年海外派遣代表百九名が世界各地へ六班に分れて出発する。日独青少年交歓十名がこれと前後する。といった誠にケンランたる多彩ぶりである。

このうち本会からWAY総会に并上都司子さん（貧困支部長）＝正代表、山田元樹君（元常幹）＝主博義君（幹事）＝オブザーバで現在ドイツ滞在、既報＝の三名が出席する。世界青年祭には山崎勝巳（茨木支部長）、伊藤彰敏、栗原正雄（ともに慶大）の三君が参加する。また日独青少年交換は原鳴亮二君（常任幹事）が代表団の助監督で派遣される。なお二の代表団顧問として訪独する渥部徳樹氏（衆議院議員）は本会の会長である。（詳細解説記事は二面）

山崎勝己君

合同歓送会ひらく
木村毅顧問も激励する

WAY総会代表と世界青年祭代表の合同歓送会は去る七月五日午後六時から、鳩山薫、川崎秀二両副会長、木村毅顧問など四十名が出席、盛大に挙行された。

北川事務局長の経過説明と団員紹介について宮川副会長の音頭で乾杯、壮途を祝した後、各来賓、出席者から激励が行なわれた。宮川副会長は肩のこらない愉快な旅を、カトルギー伯とは特に縁の深い木村先生は歴訪諸国での著名人士歴にふれて該博な知識を披露された。川崎副会長は会活動のために役立つ成果を期待する挨拶をされ、最後に代表団と友愛の万才を三唱、午後八時なごやかなうちに閉会した。

なお、并上さん（WAY）は六日午後十時、山崎君他（世界青年会議）は日午後九時それぞれ羽田国際空港から出発、会員多数が見送った。

第二回常任幹事会

去る六月六日午後六時半より本部会議室で第二回常任幹事会が開かれ、一般会務（北川）世界青少年キャンプ（奥田）核禁会議（尾形）の各報告があり、つづいて議事に入った。主な議事は世界青年会議、世界青年祭代表者の歓送会、日独青少年交歓代表（原鳴亮二君）の決定、世界連邦日本青年協議会の役員の選出他四議題であった。

年次計画がきまる
社会教育事業を中心に

財団法人日本友愛青年協会第五回理事会は去月十六日午前十時より鳩山理事長邸で開かれ、宮崎常理事はじめ全理事が出席し、次の議案を審議した。

一、昭和三十六年度事業報告及び収支決算報告について

一、昭和三十七年度事業計画及び収支予算案について

一、磐梯友愛山荘建設事業について

これによれば、財団の本年度の行事は磐梯友愛山荘の建設、既設の尾瀬、軽井沢の管理、経営のほかは社会教育事業に集約して行なわれる。歳入は二千八十二万四千円で歳出は二千五十七万六千円、この中、山荘建設に一千万、山荘経営関係費は六七五万円となっている。同じく財団の第四回評議員会は五月二十日午前十時から鳩山理事長邸で開かれ各議案を審議決定した。特に山荘建設募金については全国会員の一層の協力が期待されている。

クリエーション
三、前労働大臣石田博英先生を囲む座談会
参加費　無料

新生活運動研修会の経過

第一回　昭和三十三年十月三—五日、於京都大覚寺
第二回　昭和三十四年十月十六—十八日、於尾道友愛山荘
第三回　昭和三十五年十月二十二日—二十四日　於蔵知県青年会館
第四回　昭和三十六年八月十九日—二十一日　於北海道洞爺湖ハウス

入会申込は支部または本部までハガキで一報下さい
東京都文京区音羽七ノ10
友愛青年同志会

東京で味わえる
世界の夜

世界一のショウとお食事が2,000円で楽しめる
ご連絡は 481-1101
東京・赤坂・山王下

有名百貨店でお買物もできる
＊素敵な贈答用小切手
カトレヤ
チェック
みなさまの
東海銀行

第一
証券
厚い信用 堅実な経営
本店　東京・日本橋・三越前
支店　甲府・吉田・浜松・新潟・名古屋・他営業所全国20ヵ所

直言

▼参議院選挙がスタートをきし、全国各地で激しい戦いが始まった。しかし、今回の選挙は「予定されていたものであるので、実際はもう中盤戦であるともいわれている。それにしては一向に選挙民の関心は湧きあがっているとも思われない。有権者は約五、六〇〇万人と推定されるが投票率は果してどうだろうか。

参議院の性格そのものがはなはだアイマイであるというのが高い。これはアイマイであるというよりは、参議院が全く政党化してしまったために、その存在価値をゆがめてしまったといえるであろう。

▼この参議院選挙のために費われる国の経費は、都道府県選挙管理委員会の経費が二十二億八千万円公明選挙関係費六億円、違反取締り五千万円で合計二十九億三千万円という巨額に達する。これは改選議席二七人として、当選議員一人当り二千万円以上に及ぶ。赤ん坊を含めて全国民をかりに一億人とすれば、すべての国民が一人当り二十九円三十銭づつ負担していることになる。なんとも高い買いものであり、貴重な一票というべきである。有権者たちが「いい」一個分と相当する。それだけに是非、清く正しく行使してもらいたいものである。

▼選挙制度審議会の答申は完全には生かされなかったが、選挙法はかなり改正になった。悪質犯の制限、法定選挙費の引上げや文書活動の制限緩和が目立った。しかし、選挙の世界でも「高度成長」のブームが吹き荒れて、当選には五千万円もの金が必要といわれる。こうなっては如何なる人材も「金」がなければ公職とはなることも出来ない。自然、立候補したい人は「金」のためにウロウロし、票をもつ団体、利権のある法人組織、派閥に対して卑屈になる。甚だしいのは政治思想までゆがめる。個人の自由、基本的権利を侵害しない配慮をしつつ、「選挙の公営強化」を真剣に考えるべき時期がきているのではなかろうか

国際組織の御案内

世界青年会議（WAY）の第四回総会出席のため、七月五日午後十時羽田空港から井上都司子さん（本会賛面支部長）を含む十名の代表団が出発したが、この機会にWAY、青年祭、日独交歓のあれこれを眺めてみよう

（編集部）

世界青年会議　略称WAY

World Assembly of Youth が正式名。

本部　ベルギー　ブラッセル

目的　(1) 国際理解と協力を図るにし、人種間の尊敬を深める。

(2) 青少年の欲求、青少年問題ならびに青少年団体の運営や活動に関する情報を供給し、国際的に広い視野やそれぞれの問題が解決できるよう援助する。

(3) 青少年活動および青少年運動ならびにWAY国内委員会の発展に協力する。

(4) 青少年がその属する団体社会、国家または国際社会の中でその責任をひとしく充分に果すよう奨励する。

役員　会長　ラビンドウラ・バルマ（インド）

副会長　ミカエル・アイオベンコ（アメリカ合衆国）

会計　クリスチャン・ケルムハンセン（デンマーク）

事務局長　ディビッド・ウィルマーク（スェーデン）

政府団体との関係

国際連合経済社会理事会、ユネスコ、ファオの諮問団体、ユニセフの特別委員会の協議団体。

国内委員会

日本では中央青少年団体連絡協議会本会が十八団体が加盟がWAY国内委員会である。

現加盟国

アルゼンチュリア、アルゼンチン、オーストラリア、オーストリア、バストーランド、ベルギー、英領ギアナ、ブルネイ、カナダ、中央アフリカ、コンゴ（日フランス領）、コンゴ（日ベルギー領）、セイロン、コロンビア、キューバ、ダホメ、デンマーク、エクアドール、ガボン、ドイツ、ガーナ、ガテマラ、ハイチ、アイスランド、インド、インドネシア、イスラエル、イタリー、象牙海岸、ジャマイカ、日本、レバノン、マダガスカル、マラヤ、マルタ、モーリタニア、メキシコ、ネパール、オランダ、ニジール、ノルウェー、パキスタン、パラグァイ、ペルー、フィリピン、プエルトリコ、サラワク、シェラレオネ、スウェーデン、トーゴ、トウニジッド、トルコ、イギリス、アメリカ合衆国、ヴェネゼラ、ヴェトナム

沿革　第二次大戦後の世界的荒廃のさ中、一九四七年英国社会事業会議主催でロンドンに開かれたヨーロッパ青少年指導者会議の決議にもとづき、一九四九年二月、英国アシアリッジでWAY憲章案作成同年八月第一回WAYカウンシルが開かれ三七ヵ国が参加WAY憲章を採択し、ここに世界青年会議が誕生した。

第四回WAY総会

日時　総会七月九日～十九日

常任委員会七月二十日～二十四日

開催地　デンマーク国アルハス市（ジュランド半島ありコペンハーゲンから鉄道で四時間）

主題　世界の自由と発展と平和をめざして

主題講演　社会の変遷と青年の役割について

会議場　アルハス大学

世界青年祭　主催　I・U・S・Y

日程　7月8日　開会式

9日　晃学、舞踏会、リクリェーション

10日　民族交歓会

11日　討論会、美術展

12日　スポーツ大会

13日～15日　分科会❶協同組合❷労働運動❸政治問題の各ゼミナール、演奏会。

16日　レクリェーションと舞踏会、芸能大会、映画会。

17日　閉会式、白夜祭

この期間中に❶IUSY学生委員会❷IUSY執行委員会❸国際労働青年ゼミナール❹WAY総会との交歓会がひらかれる。また解散後、日本からの参加者はスカンジナビヤ、ヨーロッパ各国を訪問する予定。

規模と性格　この祭典には約六十ヵ国から、青年、学生、婦人、労働者、文化人、学者など二万人の若人が参加するといわれ、その規模から「世紀の青年祭典」ともいわれている。日本代表団も大挙百十名が参加する。

これを側面的に或は実質的に後援しているのが国際自由労連と社会主義インターで、国内的には民主社会党ないし金労系の組織といえる。

IUSYとは　IUSYは、民主社会主義青年・学生の国際組織で、現在五十数ヵ国七十三団体が加入し、会員数は百万人。わが国では民社青連と民社学研が加入しており、本年三月に日本でIUSYのゼミナールが開かれている。このうち、民社青連は「WAY」の国内委員会である中青連（前掲WAYの項）にも加盟している。

日本代表団

世界青年祭に参加する日本代表団は、前掲一団体のほか私学連、世界連邦日青年協議会、全日仏青年会、全労青婦、農民同盟日青協、本会など各種団体で構成、六月七日午前十時から全織会館で結団式が行なわれた。

結団式には全国から九十一名の代表が参加し、団長に志村文明君（全労青婦）事務局長に栃本健君（民社青連）を選出した。

これに六月八日午後九時、羽田空港から特別専用機で北欧に出発した。

友愛の焦点を見失うな

—論説—

（一）

第九回全国大会はまれにみる盛りあがりをみせて閉会した。それから約一ヵ月、今や内外にわたる諸行事が極めて多彩にくりひろげられている大会閉会後、最も著しい動きは全国各地で県連大会、支部大会が続々と開かれ、一九六二年への取り組みに非常に意欲的な姿勢をとっていることである。当然のことをしているにすぎないといえば、そういえるかもしれない。大会の決定を持ちかえり、それをどのような地域での本年の実践計画をどう立てるか、その具体化してゆくか、その陣容と担当者はどうか。この一年のそれを決めなければならない。そのための県連の大会であり、支部の大会であってみれば「開催」すること自体は当然のことといえる。

しかし、全国各地でかような会議の開かれる姿こそ「組織体」のあるべき姿であることに思いを致せば、その意義は誠に大きいといわねばならない。本会も結成九年にして、ようやく組織としての姿と体制とをととのえてきたといえるからである。そのような意味から、今日まで組織づくりに幾多の困難にたえてきた古手のベテラン会員の努力や、献身的な同志会員の実践は高く評価されなければならない。

（二）

七月から夏期活動が展開される。まず恒例のものからいえば、第九回碧井沢講習会、第三回働らく青少年の集い、第五回青年活動研修会、第九回移動映画班の長期巡廻、第四回歯科診療班の無医村無料巡廻、北海道、東北、北陸への友愛普及、誠に多彩というべきである。これに待望の「磐梯友愛山荘」がいよいよ着工をはじめた。さらに、福岡には大野県連会長の努力で「福岡友愛会館」が誕生しそうである。この秋、十一月には東西同時に友愛の殿堂が完成し、一段と威力を加えることになろう。

眼を国際交流面に向けるならばこれまた昨年にもまして活発である。第一陣は世界青年会議の年次総会が七月、つづいて初の世界青年祭、日独青少年交歓、政府青年海外派遣にも中央、地方を通じて五名が出ており、目白押しの感がある。特にこのうち、世界青年会議の総会は四年に一度のもので、名実ともに青年の世界的な会議である。国際間に問題の山積している今日、国際連合の諮問機関となるこの会議に課せられた責務は甚だ重大である。心からもよい。勤労青少年対策もよい、社会教育の振興を進めなければならない。農村の直面する問題も特に青少年婦人として深刻な面が多い。同時に平和の問題、核実験の禁止、後進国の開発、技術提携など国際交流の推進を一層高めなければならないという面も又多い。事実これらの諸問題に本会はいささかの寄与をしてきたし、これからも貢献してゆくであろう。

しかし友愛青年同志会が友愛精神を基調とする青年の組織体である以上、常に見矣なってはならない路線があり、焦点がなければならない。友愛は利益法人ではない。と同時に民主主義運動の重要な目的と責任を併せ持っている。われわれは今、何のために何をなそうとしているのか、どのようになすべきか。友愛のそば美しい。しかし友愛の名はすべてを美化するものではない。われわれは常に自己をきびしく批判し、反省自戒して、友愛の焦点を見定め、真の友愛社会の実現に邁進したい。

日独青少年交歓実行委員会

日独青少年の交歓事業は今年度で第九回を迎える。この事業は一年おきに相互に青年代表団を派遣交歓し合うことになっているが、本会は昭和三十三年八月以来この事業に参加してきた。今年は日本から派遣する年で、既に団員も別項のように決定しているが、事業の概要は次のようである。

一九六二年日独青少年交歓事業計画の概要

趣旨　ドイツ政府ならびにドイツ

スポーツ少年団の招きにより、わが国都市青少年代表をドイツ国に派遣し、青少年との交歓を行なうと共に青少年の育成等を視察研究し、もって健全な青少年の野外活動の振興をはかり併せて国際親善の実をあげ、健全な青少年の育成に資するものとする。

主催　日独青少年交歓実行委員会

交歓・調査・研究事項（1）交歓（イン・ドイツ国内における文化的交流、共同生活、集団活動（ロ）青少年問題についての意見交換（ハ）青少年育成に関する映画会（2）視察（イ）青少年活動に利用する施設（青少年の家、ユースホステル、運動場、広場、青少年キャンプ、その他の青少年施設）（ロ）青少年普通教育施設（小学校・中学校・高等学校）（ハ）職業教育並びに福祉事業に利用する施設（職業学校補導施設、青少年住宅、青少年の村、共同作業場その他）（ニ）一般的社会教育施設（図書館、博物館、動植物園、公民館、その他文化施設）（3）調査（イ）ドイツ青少年計画」の基本問題と経過並びにその効果（ロ）学校教育と青少年団体の中で行なわれる社会教育との関係（ハ）青少年に対する家庭教育（ニ）青少年指導者の養成と再教育（ホ）青少年国際交歓の状況とその影響（ヘ）青少年活動における宗教の意義

訪独派遣団の編成

国会議員、市長会、関係団体、文部省などの推せんで十八名

日程

8月14日　午前10時羽田空港発

15～17日ニューマン滞在

17～18日シュ＝ネイブ、ドイツ

18日～9月8日　二十二日間ドイツ滞在。この間にドイツスポーツ少年団との交歓日程による。

9月8日　デンマーク着

9月9日　イギリスロンドン

11日～21日、フランスパリー

13日　パリ発東京へ向う

9月14日　午後四時四十分羽田国際空港着エアーフランスで帰国。

なお、出発前の八月十日から代表団は御殿場「国立青年の家」で三日間の合宿訓練を行ない、八月十三日結団式を行なう。

訪独派遣団員は次のとおり。

顧問　海部俊樹＝国会議員

団長　西野正吉＝常陸太田市長

副団長　赤松恵彦＝磐田市長

監督　逸見英一＝神戸市青少年課

助監督　原嶋亮二＝友愛・常任幹事

宮本盛嗣（学生・横浜市）

福村英一（学生・上野市）

福井　晃（会社員・京都市）

河野忠雄（地方公務員・宇都市）

越村安英（学生・東京都）

水野正人（学生・ボーイスカウト日本連盟）

山田隆紀（学生・全日本学生ウンダーフォーゲル）

佐藤和子（学生・宇都宮市）

笹部信子（学生・尼崎市）

石橋邊子（学生・菅屋市）

小林　深（識師・大阪市）

真野明子（団体職員・日本ユースホステル協会）

事業の沿革

日独青少年交歓事業は、一九五三年西独ドルトムントで行なわれた国際学生スポーツ大会の際、訪独中の川崎秀二氏、大原謙吉氏らと西独政府関係者の間に合意が成立し、翌一九五四年から始められた。その主な次毎の経過は次の通り。

（1）一九五四年（昭和二九年）八月西独の招待で十二名を派遣

（2）一九五五年（昭和二〇年）八月西独の招待で六名が訪独

（3）一九五六年（昭和三一年）七月日本の招待で十二名のドイツ青少年派遣団が来日

（4）一九五七年（昭和三二年）七月西独の招待で十五名が訪独

（5）一九五八年（昭和三三年）八月、西独の招待で六名が訪独

（6）一九五九年（昭和三四年）十月、日本の招待で五名のドイツ青少年指導者来日

（7）一九六〇年（昭和三五年）九月、西独の招待で二名がローマオリンピックならびに訪独

（8）一九六一年（昭和三六年）八月、日本の招待で十八名のドイツ青少年派遣団が来日

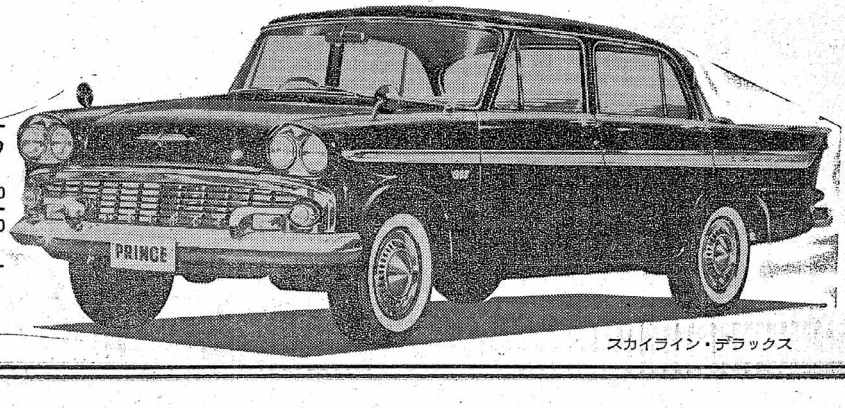
高性能、強力は
プリンスの代名詞です

プリンスグロリア
94馬力　¥1,150,000

スカイライン
デラックス…91馬力　¥1,020,000
スタンダード91馬力

価格は東海道地区統一現金正価、他地区は運賃諸掛別途申し受けます。

プリンス自動車販売株式会社



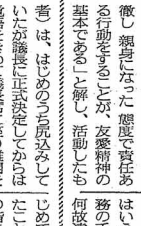
スカイライン・デラックス

投稿

親身の行動こそ
―友愛精神の基本―

常任幹事 中川治男

私が入会したのは、会発足の年ですから、今年で満九年を迎えたことになります。会員として古いだけが能でなく会精神は全くしなければ本来の意味での会員とは申せませんでしょう。その点、私は落第かも知れません。しかし私なりの苦労もありました。入会当時の私は京都の一学生で平和な学生生活を送っていました。ところが、その時の全学連の行動は一方的なイデオロギーを耳に包んだ政治団体が労働組合的存在でありましたが研究したことは、「常に信義に徹し親身になった態度で責任ある行動をすること」が、友愛精神の基本である」と解し、活動したものです。勿論、本部役員とその関係者の努力には遠く及ばなかったにしても、一人でも多くの同意者を求め、小さな力でも多くの正しい力によって必ず世界の人類が平和になる日がくることを信じ今日に至ったものです。



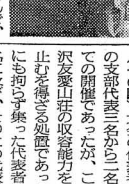
このような偉大な友愛精神を行動に移された故鳩山一郎先生を心より敬敬するものであります。先生の信念を世界に知らせ私達の手で世界を平和にしなければならないと思います。

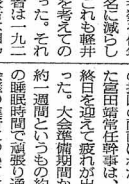
来年は十周年を迎えますが、この重大時期に、常任幹事に選出されて文化部長の大役を任命されその責任の重大さを身深に感じております。未熟ながら全力でその任を果す覚悟でございます。無能な私に絶大なる御支援と御鞭撻の段をお願い申し上げます。

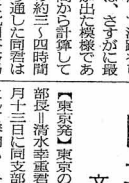
大会トピック

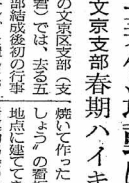
(その一) 今年の全国大会の特色は何といっても、選出された議長団の中に女子会員が含まれていたことであろう。本会の全国大会を第九回を迎えて初めて女性議長が誕生したわけである。白羽の矢をたてられた見上方すさん(幹事・茅ヶ崎地区責任者)は、はじめのうち尻込みしていたが議長に正式決定してからは覚悟をきめて議長席に座り難関をのりきったのは見事というほかはない。

(その二) 華やかな会議の中にあって朝早くから夜遅くまで苦労したのはスタッフのメンバーであろう。なかでも書記の担当者は夜中一時から二時頃までかかって記録の整理をし翌日の会議に備えるということで、彼等として大会の三日間は緊張の連続であった。我々は(このような陰の力があっては









じめて大会運営もスムーズにいったことを忘れてはなるまい。書記の皆さん御苦労さんでした。

(その三) スタッフの陰の苦労はまだまだ数多くある。代表諸兄姉が議場に熱中している最中にも次の日程のための準備を進めていたのである。常任幹事の佐々木憲吳子さんは資生堂の顧問医者さんで、日頃医療器具より重いものは持ったことがないのにも拘らず、慣れない手付きでプリントの印刷をしたり、カレルギー伯の著書を運んだりの大活躍であった。おかげで少しやせてスマートになったとかならないとかは陰の声。

(その四) 大会の代表者数を例年の支部代表三名から二名に減らしての開催であったが、これも幹井沢友愛山荘の収容能力を考えての止むを得ざる処置であった。それにも拘らず集った代表者は一九二名に及び、そのため代表者は四ヶ所に分宿する結果となった。それのみならず食事はホールの中だけでは間に合わず卓球台を利用して屋外にまで進出する始末となってしまった。本会の組織も大きくなったものである。

(その五) 会議の進行とスタッフの指図の両面にたって活躍をした宮田靖常任幹事は、さすがに最終日を迎えて疲れが出た模様であった。大会準備期間から計算して約一週間というもの約三～四時間の睡眠時間で通張り通した同君は会議の進行については北川事務局長、スタッフの配置については高野常任幹事のアドバイスと協力を受け何とか大会を乗り切ったものの、日程最後のバスハイクの時にはさすがに疲労の色がかくせなかった。あの細い身体でよく続いたものである。

"友愛"を待つ
沖縄 嘉手川重昭

思えば去年の三月、本土の皆さんのお招きで二十一名の仲間と共に本土を訪れてから一年たちました。その時は皆さんに大変お世話になりました。同じ日本の国土とはいえ距離的に時間的にそして事務の手続きに沖縄は本当に遠い。何故遠いか、まず船で、私の石垣島から次の宮古島まで七時間、そこから那覇まで二四時間、那覇から鹿児島まで二四時間、そこから東京まで二八時間。その上那覇で本土へ行くのに米国政府が発行するパスポートを貰わないと出国?出来ないのです。それに最少限度一週間を要するので合計十日をついやしてしまうからです。そこで叫びたい。沖縄の祖国復帰はまず渡航の自由からと。

つい先頃、真武信善氏を団長とする十六名の友愛国際使節団が出発に先立ち沖縄にお立ちよりになったのは非常に意義があり喜ぶに耐えません。しかしそういった神奈川県では教育委員会の肝いりで五月三十日午後六時から県庁分室において県下十二青年団体の代表参加のもとに「神奈川県青年団体連絡協議会」が結成された。これは県教育委員会の熱心な努力と各団体の二年ごしの熱意がみのったもので、関東周辺では初の結成であり、神奈川県下での青年運動は一段と活発になるであろう。

発会式では規約の審議、事業計画を決めたあと役員を次のように決定した。

議長 瀬戸周功(横浜市連合青年団長、市青協委員)
副議長 大久保照夫(友愛青年団志会横浜支部長、統制委員)
会計 伊野一雄(YMCA成人部事務局長)
書記 青木樂(横須賀市青年団体協議会事務局長)

YMCA、YWCA、県青年団協議会、横浜、横須賀市青年団体協議会、県青少年赤十字奉仕団、県農村青少年クラブ協議会、県ユースホステル協議会、県農協青年部協議会、鎌倉市青年会連盟、横浜勤労青少年サークル協議会、南区はたちの集い代表連絡会、以上12。

神奈川県青協 正式に発足する
大久保君を副議長に選出

国土美化運動に協力
文京支部春期ハイキングで

【東京発】東京の文京区支部(支部長=清水幸重君)では、去る五月十三日に同支部結成後初の行事として春期ハイキングを催した。

当日は、御徒町駅に午前七時半集合、八時出発のスケジュールで実施し、集合した順番に従って、清水、東支部長発案による名札を各自胸につけ易知目的地鳩の巣へと向った。

参加者十八名はそれぞれに板を焼いて作った"山をきれいにしましょう"の看板を持ち、道中主要地点に建てて来た。これは、新生活運動協会の提唱する国土美化運動に協力するもので、楽しいハイキングの中にも友愛運動の実践を忘れない同支部の心意気が伺えて頼もしいものを感じるなお本会からは、高野政利、宮田靖常任幹事が参加し、支部会員との交歓をはかった。

創立五周年記念式典を開く
墨田支部 会場をうめた四五〇名

【東京発】東京都墨田支部(支部長=曽塚哲之君)は、同支部が結成されて以来五年目を迎えた記念行事として、墨田支部結成五周年記念"青年と婦人の集い"を去る五月二十八日午後六時より、墨田区民会館において開催した。

当日は、本部から川崎秀一副会長、川手正一郎常任幹事(全国組織委員長)、高野政利常任幹事(総務部長)、宮田靖常任幹事(編集局長・事務局次長)が出席した他、各界来賓多数の出席を得て盛大な式典となった。

結成されて以来五年目を迎えた記念行事として、墨田支部結成五周年記念"青年と婦人の集い"を去る五月二十八日午後六時より、墨田区民会館において開催した。

当日は、本部から川崎秀一副会長、川手正一郎常任幹事(全国組織委員長)、高野政利常任幹事(総務部長)、宮田靖常任幹事(編集局長・事務局次長)が出席した他、各界来賓多数の出席を得て盛大な式典となった。

解説
改正された会費の納入制度

第九回大会で会費の「納入制度」が根本的に改正された。これは本会結成以来はじめての重要な改正の一つで、非常に大切なことであるので、ここに改めて解説することにした。

まずその改正の重点は、入会金五〇円、会費年額一〇〇円はそのまま据え置きとし、納入制度に改正を加えたことにある。すなわち従来、入会金、会費とも全額を本部へ納入していたものを、今回の改正でその大部分を地方の支部、地区、県連へ残すことになった。

改正された制度によると、地方組織の負担は次のようになる。

地区(二〇名以上)	五〇〇円
支部(二〇名以上)	二、〇〇〇円
県連	五、〇〇〇円
(いずれも年額で一括納入)	

つまり地区は所属会員の年度会費をとりまとめて、そのうち五〇〇円だけを、上級の支部または県連の事務局へ納める。支部又は県連のないところは直接本部へ納めることになる。支部は所属会員の年度会費、地区から入る五〇〇円などをとりまとめ、そのうち一〇〇〇円だけを県連事務局へ(または直接本部へ)納入する。県連はその所属する支部から各二千円、地区から各五〇〇円を集金し、そのうち五、〇〇〇円だけを本部へ納入する。

県連の会費収入は右の合計一七〇〇円でそのうち本部へ五千円納入するから一万二千円が県連の活動費に使用できる。

○支部の場合は同様に、

4人世帯×500円=2,000円
扶助費270円×200円=54,000円
合計五万六千円の会費収入のうち二千円を県連(または本部)へ納入すればよいから、残り五万四千円が支部活動費となる。本会の支部で会員数が最低の二〇名である、W支部の場合でも

扶助費20円×200円=4,000円

県連または本部への納入分二千円をひいても活動費に二千円残せるわけである。

かように今回の改正によって、❶個人単位の納入から組織(地区支部、県連)単位への納入制度へ移行、❷組織の留保分が現約上ハッキリした、❸本部会計も事務的に合理化が達成できることなった。

ここで注意されることは、❶県連のある支部、地区もない支部地区の負担分は規定どおり納入すること、つまり県連負担分の五千円だけを分担し合うという苦肉手段をとらぬこと、❷年度の途中で県連結成に伴う納入制度の変更調整が必要なこと、❸関東、関西、中国各支部の取扱いに特別の配慮が必要なことの三点が指摘されている。

次に新会費(地区、支部、県連の負担金)の納入時期であるが、これは毎年九月一日および三月一日の二期になるので、その時期にはおのおの年度負担金(本部納付金)の半額を本部へ納入することとなる。なお問合せは本部経理部長まで。

賜団たより

◇友愛山荘建設募金御芳名(六月度)白洋舎、秩父セメント、鉄道会館、富士通信機製造(敬称略)

◇磐梯と愛山荘の敷地として国有地の貸付が正式に決まり、今年度の地代も完納、立木の買受けも済み、今月中旬には整地が行われる目下の悩みは"水"と"電気"。水のほいしの場は東京ばかりではない。初旬から進められている建設省のボーリングを横目にして、実行委の面々―水やあい。

◇五月十六日理事会が開かれ、話題の焦点は「友愛組織」の募金能力、能力というべきか努力というべきか。さすがに口八丁手八丁岩手幹事連も"お金"には弱い。とんだところで色男ぶりを発揮して恐縮。全国同志会員に期待するところ大。頑張れ!頑張れ。

◇尾道愛愛山荘の高橋敏夫君、インドから帰国して今更ながら祖国日本の感大さを再認識。人をつかまえてはネールさん同胞論を一席そればかりか、市内各地で報告会中国新聞、山陽日々に報道的な活躍ぶり。

豊富な経験、新しい技術
◇エレクトロニクスから
パワーまで◇
TDEI
総合電気設備設計施工
東栄電設株式会社
本社 東京都 新宿区百人町3の285
電話(371)5271番(代表)
出張所 名古屋電話(73)6191番(代表)
千葉 電話 千葉7111内286番

MS
製糖業・倉庫業
明治製糖
取締役社長 相馬敏夫
本社 東京都中央区京橋二ノ六
事業所川崎・神戸・戸畑

相次ぐ県連の結成大会

伸びる四国の組織

徳島県連　川崎副会長を迎え

【徳島発】本年三月以降徳島支部、阿南支部、日和佐支部が次々と結成され、組織的に非常に発展している徳島県では、以上三支部と、歴史の古い小松島支部、その他の地区が一緒になり、五月十九日午後七時より徳島県商工会議所三階ホールで徳島県支部連合会結成大会を開催した。当日は、県下各支部地区代表五十名が参加し、本部より川崎副会長、尾形地方対策部長が出席した。大会は徳島支部、中川君の司会によって開会され、会綱朗読、大会準備委員長挨拶の後、議長に小松島支部長、安田勝君を選び議事に入った。まず支部連合会規約の審議をおこない、全員一致で大会準備委員会提案を原案通り可決した。ついで活動要綱の審議に移り、活発な質疑討論の後（1）組織の拡大（2）研修会等を通じ友愛理論の修得、（3）四国ブロック会議を開催し親睦と啓蒙を図る（4）地域職域の各種国体との交流等の本年度活動要綱を決定し、役員選出を行い本部代表、来賓の祝辞があり、大会宣言を発表して午後八時半結成大会を終了した。

午後八時四十分より川崎副会長の「東南アジアの動向と日本の政治」と題する記念講演を開催した。川崎副会長は最近東南アジア各国を廻りその実情をこまごまと視察しているだけに、内容には実感がこもり、多くの人々に感銘を与えた。記念講演終了後川崎副会長の音頭で友愛青年同志会万歳を三唱し午後十時散会した。徳島県支部連合会役員は左の通りである。

会　長＝張西五六（日和佐支部長）
副会長＝角本尊人（阿南支部長）
〃　佐々木明美（徳島支部長）
事務局長＝中川栞（徳島支部）
会　計＝斉藤道佳
会計監査＝藤岡崎夫、森理、佐藤光章
総務部＝船越芳幸、細田舜治
組織部＝福井利興、徳本義之
企画部＝中西正治、江上凱盛
情報宣伝部＝栗原幸爵、野張晃生
文化部＝西占豊美、岡田保愈
顧　問＝紅露みつ、柏原大五郎、樋口政市
相談役＝安田勝

香川県連結成大会で挨拶する奥田幹事長

福岡県連　定期大会を開催　在日留学生も出席

【福岡発】福岡県支部連合会（会長矢野秀敏）の第二回定期大会は本部から北川事務局長、早川組織部長を迎え、六月二日午後一時、市内の農民会館で開かれた。同大会には県下の北九州、遠賀、早良、宗像、三井、大木など各支部、地区の代表が参加したほか、来賓として福岡学大の岩橋教授、在福留学生会長ラジム氏（パキスタン）らも出席、盛大に挙行された。

会議はまず昭和三十六年度の事業経過報告が行なわれ、幹事会（八月月）北九州支部結成（十月）在福留学生との交歓会（二回）東南アへ県連代表の派遣（二月）など一年の成果が報告された。この後、収支決算の報告があり、若干の質疑があってこれを了承。つづいて昭和三十七年度の事業計画と予算案が審議され、①運動方針、②組織活動方針、③事業計画の各項目ごとに具体案が審議され組織活動では、十支部五地区の結成、学生部、婦人部組織の推進が決定された。また、事業計画の中には沖縄派遣の協力、北海道と農業技術交流の交歓、友愛ハウスの県内各地区設置など特色的なものが含まれている。

この間、挨拶に立ったアジム氏は「日本に留学して福岡の地で〝友愛グループ〟を発足したことは最大の収穫の一つだ。留学の効果は人との接しよって達せられる。東京と違って全然機会のなかった福岡で、日本の青年グループと知り合い留学生全員は非常に喜び今後の交流を期待している。友愛は全国に組織があるそうだが、是非他の県でもこのような機会を作ってほしい。友愛の呼びかけなら皆は安心して参加するであろう」と述べ、万場の拍手をあびた。

この後、北川事務局長から友愛思想とその社会的実践について話しがあり、別項の新役員を選出して午後五時半大会の幕をとじた。新役員は次の通り。

会　長　矢野秀敏（再任福岡）
副会長　渡辺　寛（新・豊前）
〃　山野功典（新・福岡）
幹事長　柳井博幸（新・遠賀）
事務局長　吉富　央（新福岡）
幹　事　全支部地区から各二名
事務局　福岡市住吉横田町九〇

近々に支部を発足　遠賀支部の結成準備会

【福岡発】福岡県遠賀郡に支部を結成するべく柳井博幸幹事と新田正豊君、筋田良秀君らは、日頃から積極的な準備活動をしていたが去る五月二十日午後七時より遠賀村農協組合会議室に遠賀郡青年団協議会幹部二十二名を集めて結成準備会を開催した。当日は北海道連会長吉川昭市君と福岡県連会長矢野秀敏君が出席した。

準備会は柳井博幸君の司会によって始められ、矢野県連会長より本会の趣旨、活動状況と県連の動きを説明し、次いで吉川北海道連会長から道連の活動状況や道連発足当時の困難な話、北海道の農業経営の様子などを話し、特に南の福岡県と北の北海道とは今後密接な連絡をとりながら農業技術者の交流、研究などを実施したい旨提案し全員が賛成した。また当面必要な北海道馬鈴薯のタネイモなども積極的に斡旋して遠賀支部のために協力することを約束した。

約四時間にわたり意見の交換や質疑応答をおこない、またその間に第九回全国大会に出席した筋田筋田両君からその報告をおこなうなど内容のある準備会であった。最後に柳井博幸幹事より結成大会への決意を述べ、七月中旬から下旬の日程で終了次第に遠賀支部結成をおこなうことも申し合わせて閉幕した。

香川県連　横の連携を強化

【香川発】十川昭五組織常任委員（大川支部長）近藤謙治君（長尾支部長）等が中心となりかねてから準備を進めていた香川県支部結成会は五月二十七日午前十時より高松市野田会館で結成大会を開催した。当日は三支部七地区の代表六十名が参加し、本部より奥田幹事長が出席した。また来賓として財団法人日本友愛青年協会評議員衆議院議員藤本捨助氏、参議院議員平井太郎氏、岡山県児島支部長土井昭道氏、徳島県連会長張西五六氏、同事務局長中川栞氏らが出席し香川県連の前途を祝した。

大会は、近藤謙治君（長尾支部）の司会にはじまり、綱領朗読、十川昭五大会準備委員長の経過報告があったのち、岩田文男君を議長に選出して議事に入った。

最初に規約審議を行い、各監別にわけて熱心に審議し大会準備委員会の提案通り可決した。ついで昭和三十七年度運動方針の審議に入り（1）友愛思想の普及と学習活動（2）社会福祉事業に協力（3）友愛山荘建設運動の促進（4）会員相互の親睦ならびに研修（5）研修会、講習会への参加等を決定し、役員選出に移り、会長に十川昭五君、事務局長に近藤謙治君等の役員を選挙し役員を代表して十川会長は「これを機会に会員諸君と一致協力して香川県連発展のためにつくしたい」と挨拶を述べ、大会宣言を発表し万歳三唱の後幹事終了した。

午後一時より奥田幹事の「友愛運動と青年活動」と題する記念講演があり午後三時に終り散会した。

なお役員は次の通りである。

香川県支部連合会役員（昭和三十七年度）

会　長＝十川昭五（大川）
副会長＝坪井豊幸（高松）
〃　中村哲雄（庵治）
幹事長＝出水一一（長尾）
幹　事＝山本長治郎（三木）
長尾　広（三木）
池田豊子（坂出）
藤原昌弘（志度）
藤川利章（大川）
頓富　稔（大川）
広瀬政則（寒川）
大野俊明（寒川）
多田　明（長尾）
植村　修（庵治）
黒田好子（高松）
塩谷清己（高松）
会　計＝山田文雄（長尾）
事務局長＝近藤謙治（長尾）
監　査＝近藤純一郎（高松）
中川国雄（寒川）

福島県連の支部代表者会議開く

【会津若松発】福島県連代表者会議（会長清水文夫）は五月二十七日午後二時から猪苗代町「山本」で開かれ、県下各支部、地区代表三十六名が出席して大会以後の諸行事の細目を決定した。当日は本部から保津常任参与北川事務局長、早川組織部長が出席、特に歓友愛山荘の国有地貸付契約の完了に伴ない、水道、電力、整地、募金などの具体的細目が決定された。

気品たかい美しさ…
資生堂化粧品
創業1872年
株式会社資生堂
東京都中央区銀座西7～3
資生堂大船工場　鎌倉市岩瀬字下耕地1－1
資生堂東京工場　東京都墨田区寺島町4－70
資生堂大阪工場　大阪市東淀川区小松北通2－34
資生堂化学研究所　東京都北区神谷町3－13－2

中央日誌

5/10 訪日インド青年との交歓レセプション（後五時、日青館）
11 国際委常任理事会（後五時三十分、於ときわ）
高橋最宣 君帰 国報告会（後七時、於尾道）
12 守屋浩の夕べ（後六時三十分、日比谷公会堂）
北区支部結成準備会（後六時、於赤羽）
13 文京支部ハイキング（鳩の巣）
14 事務局会議（正午 於本部）
第一回常任幹事会（後七時、於はなれ）
日青協第十二回定期大会（前十時、日青館）
青年の家特別委員会（後二時、於官邸）
日青協全国大会
日青協大会
15 財団法人日本友愛青年協会第四回理事会（前十時於本部）
日独交換実行委員会（後一時、都市センター）
核禁会議第九回幹部会議（後三時～五時、共済会館）
在京組織委員会（正午本部）
16 徳島県連結成大会（後七時、於商工会議所）
世界青少年キャンプ世話人と懇談会（十一時）
17 都連お茶の会（前十時、於はなれ）
墨田支部懇談会（後六時於はなれ）
選挙法改正 運動 協議会（正午、日青館）
18 中小企業研究会（本部）
世界青少年キャンプ準備会（後三時、尾崎記念会館）
館第一会議室）
青少年団体懇談会（後一時半、はなれ）
簡易保険制度説明会（小石川局前 十一時 友愛婦人会）
第2回関東学生政治討論会（後一時 尾崎会館）
国際委常任理事会（後一時 日大本部）
国際委常任理事会（後三時 アジア会館）
核組織委員会（後四時 核禁本社）
19 福島県連大会（於猪苗代）
香川県連結成大会（十時）
20 墨田区支部五周年記念大会（後六時 区民会館）
中青連 国際会議 報告会（前十時 於文部省第四会議室）
21 核禁会議拡大代表者会議（午後一時～五時於参議院会議館）
22 財団評議員会（前十時はなれ）
23 世界青少年キャンプ準備会（前十時 尾崎会館）
選挙法 改正運動 協議会（午後一時 日青館）
24 核禁会議代表者会議（午後一時～五時於参議院会議館）
25 日印交換実行委員会（午後一時、於日青館）
YAPミスポンペイ来日（後十一時四十分 羽田着）
26 第一回常任幹事会（後七時、於本部）
世界青年祭派遣者結団式（前十時、於全繊会館）
27 早朝墓参会（前六時三十分、於谷中墓地）
友愛婦人会役員総会（後一時、於会長邸離れ）
28 選挙法改正運動協議会緊急実行委員会（前十時、於日青館）
中青連委員会（後五時、於YMCAロビー）
29 中小企業経済委員会
日印交換実行委員会（午後一時、於日青館）
30 YAPミスポンペイ来日（後十一時四十分 羽田着）
31 世界青少年キャンプ準備会（前十時 尾崎会館）
6/3 都連お茶の会（前十時、於会長邸離れ）
福岡県連大会（後一時、於農民会館）
中青連委員会（前十時、於YMCAロビー）
4 中小企業経済委員会
日印交換実行委員会（午後一時、於日青館）
5 YAPミスポンペイ来日（後十一時四十分 羽田着）
第一回常任幹事会（後七時、於本部）
世界青年祭派遣者結団式（前十時、於全繊会館）
早朝墓参会（前六時三十分、於谷中墓地）
友愛婦人会役員総会（後一時、於会長邸離れ）
選挙法改正運動協議会緊急実行委員会（前十時、於日青館）
中青連委員会（後五時、於YMCAロビー）
9 日本婦人友愛会親睦の集い（後一時三十分、於会長邸離れ）
10 史蹟めぐり　文京支部

信託併営
●信託預金は　元本保証のうえに半年複利で●100万円が5年後には　141万円強になる好成績……
どっさり実ってかえります
大和銀行

雪印チーズ
雪印乳業株式会社

石油精製
東亞燃料工業
本社東京・大手町　取締役社長降旗三七男

お徳用な新時代の砂糖
コーヒー、紅茶には
ニッテンのビート糖
日本甜菜製糖